

研究者リーダーシップ・プログラム

「第3回 自己理解を深め、他者理解・相互理解につなげる」参加レポート

今回の講義テーマは「自己理解を深め、他者理解・相互理解につなげる」であった。講義を通して、これまであまり意識してこなかった「自己理解」というテーマに深く向き合う機会となった。私は現在、所属する組織で次期リーダーとしての役割を期待される立場にある。しかし正直なところ、これまで自分にはリーダーとしての適性はないと感じてきた。どちらかといえば個人行動を好み、一人で仕事を完結させる方が心地よいタイプであり、組織全体を率いることに自信を持てずにいた。

講義の中で印象に残ったのは、自分自身が自分の「タイプ」を正確に理解していなかったという気づきである。これまでの私は、ある種の思い込みのもとで自分を評価し、自身の可能性を狭めていたのかもしれない。またその思い込みは、他者に対する理解にも影響を及ぼし、相手を自分の枠組みで見えてしまっていた可能性がある。自分の特徴や傾向を客観的に見つめることが、自己理解の第一歩であると実感した。

この気づきから、自己理解を深めることは単に自分のためではなく、他者を理解する力を高めることにもつながるのではないかと感じた。他者理解は、結果的に信頼関係の構築に繋がる。医療においては、患者・家族・多職種の思いや価値観を丁寧に汲み取り、信頼関係を築く力が求められる。その基盤となるのが、自分自身を知ることなのだろう。今後は自分の特性の理解を深め、活かしながら、組織や社会から求められる役割を果たしていけるよう努めていきたい。